

基本課題10 計画の総合的な推進(課題22～26)

課題22 市役所内の推進体制の充実

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H22年度の審議会における意見・評価	
48	男女共同参画 推進会議の開催	男女共同参画 推進会議の開催	市民窓口課	会議開催案件が生じた時に随 時開催する。	案件はなく開催することは なかった。		A			A
49	男女共同参画 審議会の開催	男女共同参画 審議会の開催		男女共同参画推進プランの実 施計画及び進捗状況の審議 をする。 年度内4回開催予定	第1回 7月9日(計画につ いて) 第2回 7月23日(男女共 同参画プロジェクトにつ いて) 第3回 12月3日(中間報 告について、男女共同参 画プロジェクトについて) 第4回 3月28日(1月末報 告について、男女共同参 画プロジェクトについて)		A			A
50	男女共同参画 に関する苦情の 対応	男女共同参画 に関する苦情の 対応		随時対応	苦情はなかった。		A			

課題23 市役所内における男女共同参画の推進

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H22年度の審議会における意見・評価	
51	市職員に対するセクシャル・ハラスメント防止に向けた啓発	啓発活動	行政課	【実施時期】平成22年12月 【実施内容】セクシュアル・ハラスメント防止について、啓発文書などにより職員への周知徹底を図り防止に努める。	2月8日付け所属長あてメールにより、セクシュアル・ハラスメントの防止に関する職員への指導徹底と周知を依頼した。	【問題点・課題等】周知に当たり、どのような言動がセクシュアル・ハラスメントに該当するかなど、職員の意識付けに参考となるような分かりやすい事例や解説などの材料が少なかった。今後とも、日ごろの情報収集に努めていく必要がある。	B			B
52	男女共同参画の視点に立った職場慣行の見直し	職場アンケート調査の実施	市民窓口課	【実施時期】12月予定 【実施内容】職場アンケートを実施し、アンケート結果をもとに男女共同参画が推進されなかった職場に対して改善を図っていく。 【対象】三条市役所職員	【実施期間】12月13日～22日 【配布数】1016枚 【回答数】男性550枚 女性331枚 計881枚 (86.7%)		A			A
53	女性職員の管理的立場への進出に向けた意識改革	女性職員研修の実施	行政課	【実施時期】平成22年6月以降 【実施内容】女性職員の意識改革を図るための派遣研修を実施し、リーダーとしての人材育成を図る。		【問題点・課題等】派遣を予定していた女性リーダーの育成を目的とした研修と対象者との業務の折り合いがつかなかったもの。研修コースの選定及び対象者の選定いずれについても可能性をより幅広く設定した上、適切な研修を実施し、成果を上げることを目指す。	D		適切な時期に研修会を実施してください。	D

54	男性職員の育児休業取得の促進	育児休業等を得やすい環境の整備	行政課	<p>配偶者の出産に伴い、男性職員が育児休業等を希望した場合に、職員、所属、人事担当が連携を図り、個々の事情に合わせた育児休業等の取得方法について検討するなど、個別の相談に随時対応する。</p> <p>・育児休業取得職員の代替職員の円滑な確保を図る。</p> <p>【目標値】 5%（育児休業等取得者全体に対して、連続して2週間以上の育児休業等を取得する男性職員の割合。）</p>	<p>・育児休業および育児参加の特別休暇を希望する男性職員（2名）に対し、制度内容や取得条件等について説明を行うとともに、個々の状況に応じた取得方法について助言を行った。</p> <p>・職員が育児休業を取得した場合には、速やかに臨時職員を確保した。</p>	<p>【評価理由】 研修を実施し、対象職員に理解を深めることができた。 24名のうち2名（8.3%）が育児休業を取得し、目標値を達成したため。</p> <p>【問題点・課題等】 来年度も引き続き男性職員の育児休業の取得促進に努めたい。</p>	A		引き続き男性職員が育児休業を取るための啓発をするとともに、育児休業をとれた職員に調査をし、取りやすい環境作りに努めてください。	A
55	男女共同参画研修の実施と意識啓発	意識啓発	市民窓口課	<p>平成21年度、22年度採用職員向け研修会を5月12日に実施した。</p> <p>意識啓発として、県の男女平等社会推進課だより「ふれ愛ほっとらいん」を職員に周知する。</p>	<p>対象者：30名、参加：25名 講師：新潟大学人文学部教授 渡邊 登氏 演題：「身近な男女共同参画～いま、なぜ、男女共同参画か」 アンケート回収枚数：19枚 気付きがあった人：78.9%</p>	<p>【評価理由】 研修を実施し、対象職員に理解を深めることができた。 また、「ハッピー・パートナー企業」の登録時など、ふれ愛ほっとらいんの周知に併せて周知できたため。</p>	A			A
56	市の施策への男女共同参画の視点の導入の点検	各種計画の点検		<p>市の各種計画などで男女共同参画の視点が考慮されているか点検する。</p>	<p>問題のあるものはなかったため</p>		A			A

課題24 拠点施設の整備と充実

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H22年度の審議会における意見・評価	
57	男女共同参画センターの充実及びPRの強化	男女共同参画センターの充実及びPRの強化	市民窓口課	情報提供コーナーの充実を図り、登録団体や来館者に対しタイムリーな情報提供を行い、活用できるようにする。	男女共同参画センターが雨漏りのため、活用が難しい状況である。		C			C

課題25 関係機関、各種団体等との連携・協力

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H22年度の審議会における意見・評価	
58	国、県、他市町村等との連携・協力	情報交換会の開催	市民窓口課	県内各市の男女共同参画担当職員と各市の取組について意見交換を行う。	新潟県が主催する研修会に参加し、意見交換を行った。また、講座等の実施時には、市町村と情報交換を随時実施している。		A			A
59	市民、事業所、各種団体等との連携・協力	フォーラム、各種講座の協働開催		各種講座の開催に際し、各種団体の協力を仰ぐ。	①「ひとひとフォーラム」では、PTA連合会や燕三条青年会議所などに、後援をいただいた。 ②出前講座では、女性会議さんと(社)新潟県栄養士会三条支部さんに講師の協力を依頼した。 ③「高校生のためのデートDV防止セミナー」では、三条東高校と共催で実施した。		A			A

課題26 計画の推進状況の点検・評価・情報公開

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H22年度の審議会における意見・評価	
60	計画の推進状況の報告書の作成と公表	報告書の作成と公表	市民窓口課	年度末に推進状況報告書を作成し、公表する。	平成23年4月に作成・公開		A		参加者数の男女別の記載など、わかりやすい報告書の作成を心掛けてください。	A